

## やまあらしジレンマ

2001年5月

以前カウンセリングを少し教わった事がありますが、覚えているのが、たったこれ一つ！！ 淋し～！！

寒い時に近づきたくても、やまあらしにはトゲがあるため、近づきすぎると刺さって痛いし、離れると寒い！！だから、刺さらない程度、寒くない程度のちょうど良い距離を保てば、お互いに暖かいし傷付かないで済むという事なんです。人間関係に例えられていて、うわべだけでも無く、深入りし過ぎずって事なんですけど、分かっている中々上手くはいきませんよね？

一般的に、うわべだけの付き合いをしている人なら、例えその関係が何らかの原因で駄目になったとしても、あまり落ち込まないで済むと思うんですけど、良い付き合いをしていて関係が深ければ深い程、何かあった時にはお互いに悩んだり傷付いたり、結構辛い思いをするんじゃないでしょうか？

私の場合は人間が大好きなもんですから、深入りし過ぎてしまって、いつも血だらけ、傷だらけです。(笑)

やまあらしジレンマのように、ちょうど良い距離を保てるといいんですけど...

関係が深くなると、どうしても相手に何かを求めてしまうんですよ。親子だろうと、夫婦・友達であろうと、こちらだけが一生懸命良い関係を築こうとしても一方通行じゃ、「もう、どうでもいいや！」って気持ちになってしまいます。

期待とか見返りなんて、いっさい求めないなんて嘘?! 「これだけしてあげているのに！」とか「裏切られた!!」って、思った事はあるでしょう?? 残念な事に、私はあります。(まだまだ人生勉強が足りない!)  
人は知らず知らずの内に、何らかの期待や見返りを求めているものだと思うんですけど...

みんなそれぞれに、人との関わり方は違うと思いますが、自分なりのちょうど良い距離を見つけて、楽しい人間関係をつくってほしいと思います。

何てたって、生まれてから死ぬまで、ず～～～っと人間関係がつづくんだから、そりゃー楽しくやらなきゃ、そんでしょ!!